

ADEKAの事業と成長戦略

2024年1月11日

【証券コード 4401】



1. ADEKAグループについて
2. ADEKAの成長戦略
3. 株主還元
4. ご参考
 - ・ ADEKAの経営戦略
 - ・ CSRへの取り組み

A decorative border composed of various geometric shapes in red and blue, including triangles, squares, circles, and rectangles, arranged in a pattern around the edges of the page.

1. ADEKAグループについて

経営理念

新しい潮流の変化に鋭敏であり続けるアグレッシブな先進企業を目指す
世界とともに生きる



代表取締役社長 兼 社長執行役員

城詰 秀尊

□ 会社名	株式会社 A D E K A	□ 資本金	230億4,814万円
□ 証券コード	4401	□ 発行済み株式数	103,768,142株
□ 本社	東京都荒川区	□ 従業員数	(連)5,494名/(単)1,796名
□ 創立	1917年 (大正6年)	□ 連結売上高	4,033億円

*2023年3月末時点

コーポレートスローガン

コーポレートスローガン



ステートメント

すべてのものは、今より良くできる。
暮らしに、さらなる豊かさや便利さ、
安心をもたらすために。
素材に、さらなる機能性や耐久性、
環境性能をプラスする。
私たちは、素材の価値を高める。
そして、素材を「素財」に変える。
私たちは、アデカです。

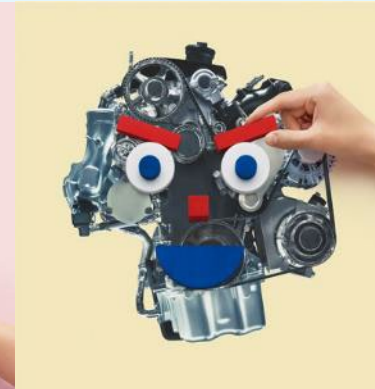
食パンを
おいしく



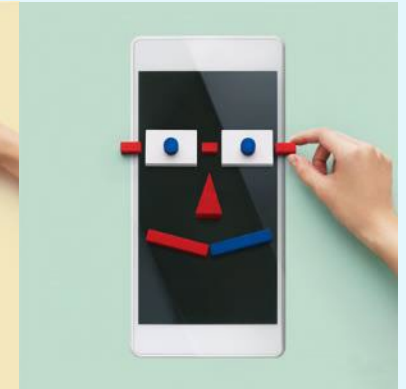
化粧品を
使いやすく



クルマを
低燃費に



スマホを
5G対応に



くらしを豊かにする“**素財**”を幅広い分野にご提供

事業領域

ライフサイエンス事業



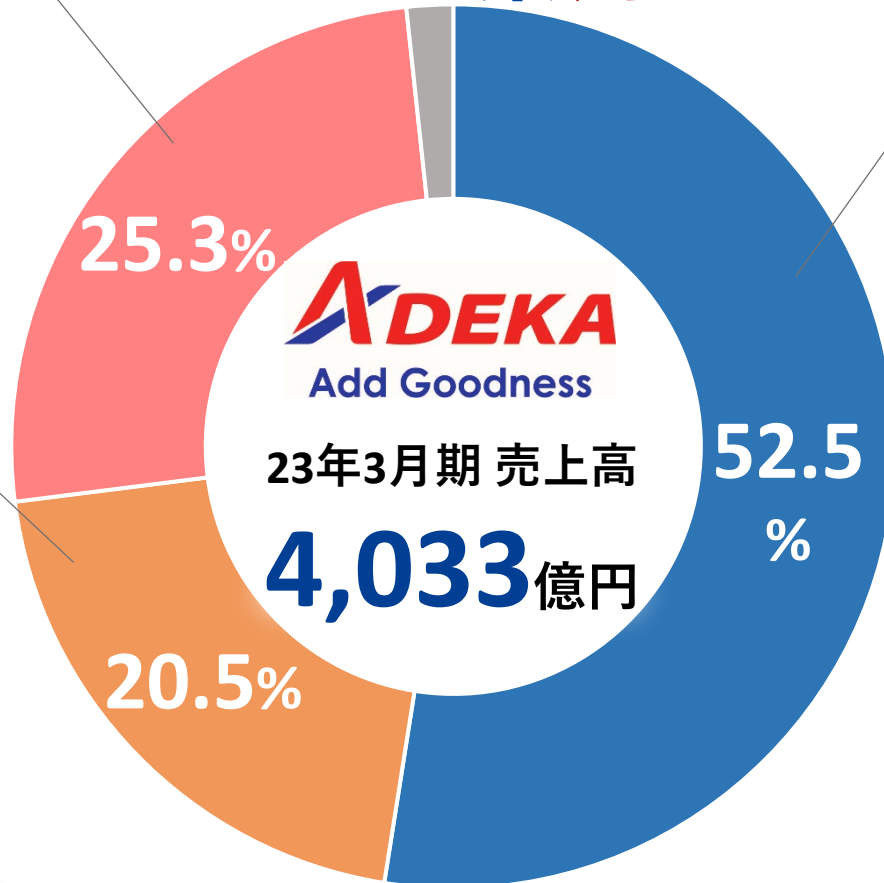
食品事業



くらしを豊かにする

Add Goodness

な“**素財**”を提供



化学品事業

樹脂添加剤



情報・電子化学品

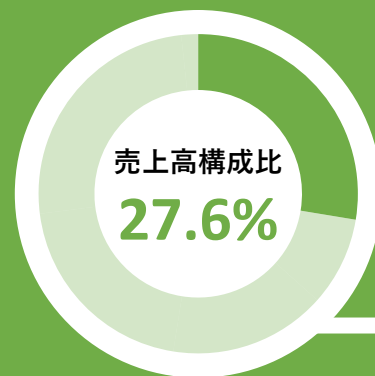


機能化学品



Polymer Additives
樹脂添加剤

樹脂産業の持続的発展を「添加剤」でリード



売上高

1,113億円

営業利益

92億円

*2023年3月末時点

対象市場

自動車



- ・バンパー…高機能核剤
- ・ワイヤーハーネス
…塩ビ用安定剤

建材・産業資材



- ・窓枠・サッシ…塩ビ用安定剤
- ・家電筐体…難燃剤
- ・農業用フィルム…光安定剤

TOPIC

世界の業界シェア

No.2



プラスチック向け
樹脂添加剤

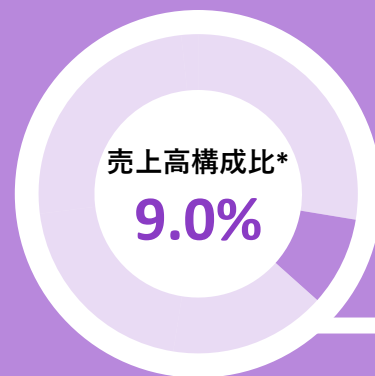
アデカシクロエイドシリーズ



機能性を保持し
リサイクル比率を2倍以上に
リサイクルプラの
普及促進

情報・電子化学品

ICTの技術革新に不可欠な材料を継続的に提供



売上高

363億円

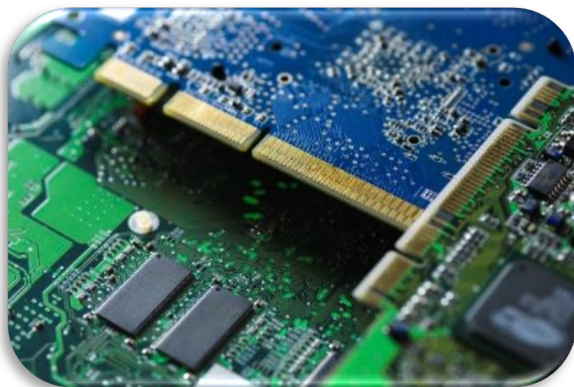
営業利益

110億円

*2023年3月末時点

対象市場

半導体



- ・メモリ…高誘電材料
- ・ロジック…光酸発生剤

ディスプレイ



- ・フィルム接着…光硬化樹脂
- ・カラーフィルター…光重合開始剤

TOPIC

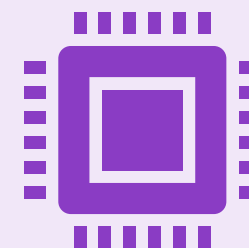
世界シェア

50%超



先端半導体メモリ向け
高誘電材料

EUV向け光酸発生剤



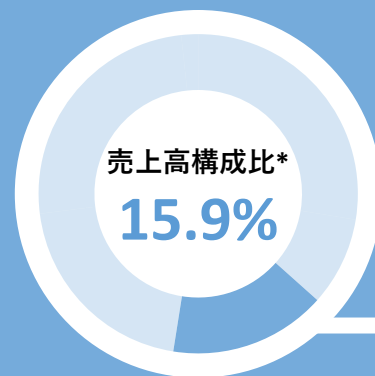
千葉工場

新プラント稼働開始
(2023年8月稼働)

Functional chemicals

機能化学品

人や環境にやさしい素材で持続可能な社会に貢献



売上高

640 億円

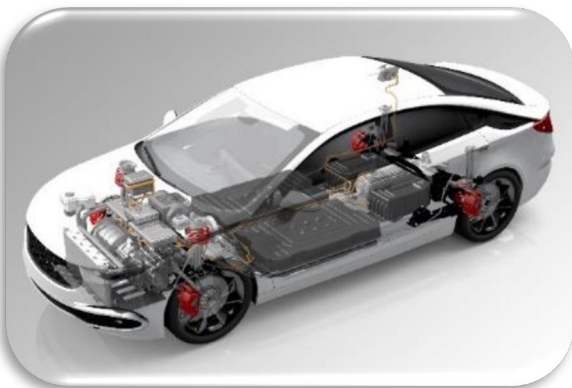
営業利益

59 億円

*2023年3月末時点

対象市場

自動車



- ・ CMOSセンサ
…超速硬化レーザー接着剤
- ・ 車体フレーム
…構造用エポキシ接着剤

化粧品／一般工業



- ・ 化粧品…化粧品原料(基剤)
- ・ 橋梁・インフラ
…塗料用添加剤

TOPIC

国内新車採用率

100%



自動車エンジンオイル向け
潤滑油添加剤

米国FDA認証取得

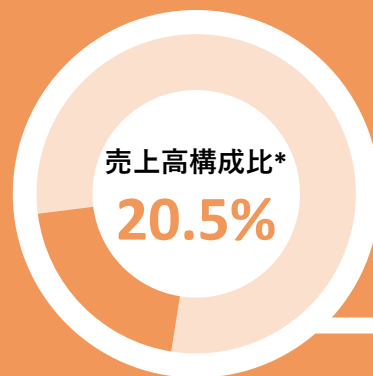


粘・接着剤向け
反応性乳化剤

Food products

食品

「おいしさ」にプラスして世界の豊かな食生活に貢献



売上高

825億円

営業利益

▲24億円

*2023年3月末時点

対象市場

既存市場

製菓・製パン

洋菓子・デザート

冷凍食品

カップ麺・レトルト食品

重点市場（今後）

「デリプランツ」シリーズで
重点市場へ注力

飲料

冷菓

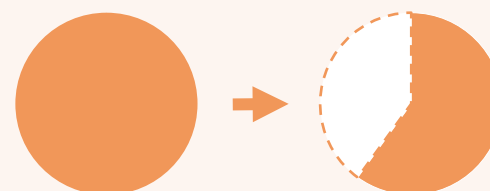
惣菜

TOPIC

事業構造改革

品種統合

全製品を6割程度に削減
(2023年3月末時点)



約1,000品種

約680品種

サプライチェーン全体の
食品ロス削減へ更なる貢献

アデカフェ

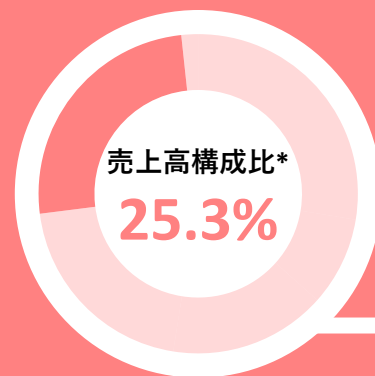
～Delicious & Sustainable～
を期間限定オープン



プラントベースフードの
市場浸透に向けた施策を実行

ライフサイエンス

技術革新により安定的な食の確保と豊かな生活・環境を守る



売上高

1,020 億円

営業利益

77 億円

*2023年3月末時点

対象市場

農薬



- ・ 水稲用殺虫剤、殺菌剤
- ・ 園芸用殺虫剤、殺菌剤
- ・ 除草剤

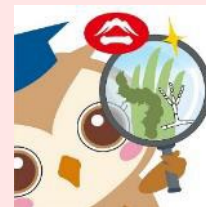
医薬品



- ・ 外用抗真菌剤
- ・ 外用爪白癬剤

TOPIC

スマート農業への取り組み
レイミーのAI病害虫雑草診断



病害虫・雑草の写真を撮影

AIが診断

有効な薬剤情報を提供

日本農薬とのシナジー

ADEKA

×

日本農薬

両社の技術を結集

新しい成果物を創出

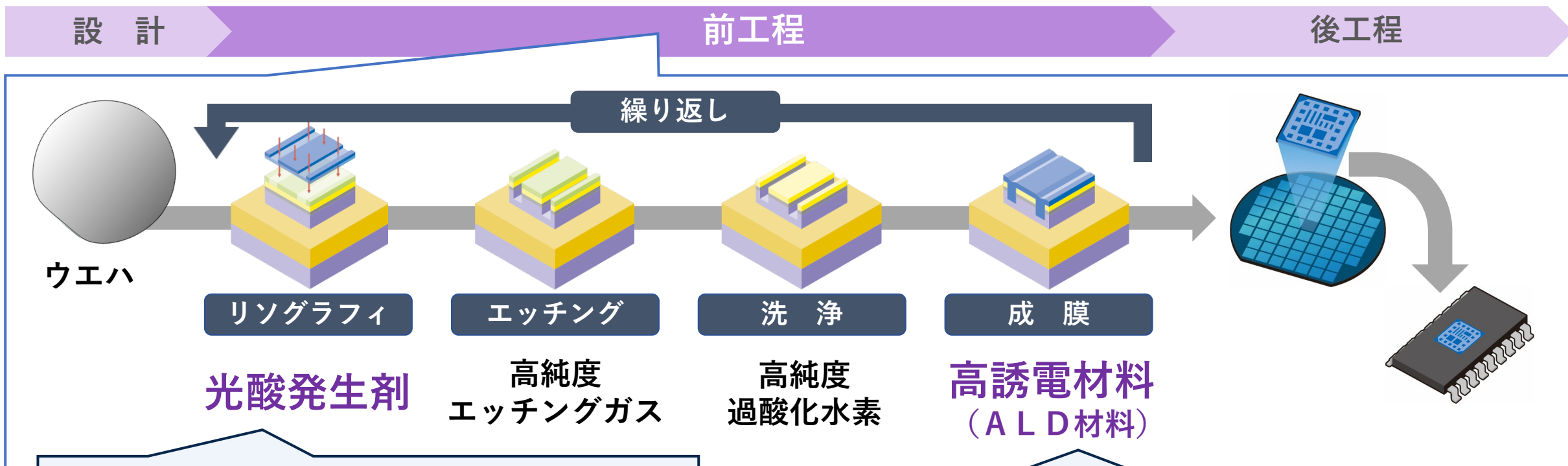


2. ADEKAの成長戦略

① 半導体材料 / ② プラントベースフード / ③ 環境・エネルギー

半導体のキーマテリアルを提供

例えば、半導体の製造工程で



EUV、ArFなどの紫外線波長に反応し、超微細な回路パターンを描くための材料

先端フォトレジスト向けで

世界シェア No.1を目指す

半導体製造プロセスにおいて、極めて薄い膜を形成する材料

世界シェア 50%超

ADEKAの技術（強み）

次世代・次々世代を見据えた
スピーディな技術開発

評価技術

半導体メーカーに準ずる設備で評価可能

半導体成膜

簡易露光

エッチング

技術進化の早い半導体分野で、
お客様と同じスピードで開発が可能

半導体の微細化とともに厳格化する
「半導体規格」に対応

高純度化
技術

品質管理
技術

高純度化

粗原料の不純物を独自ノウハウにより除去

分析

多様な元素の微量分析、
不純物測定が可能

容器

容器の精密洗浄、
乾燥工程を確立

市場環境見通し

高度 I C T 社会の実現に向けて、
半導体市場の拡大は続く



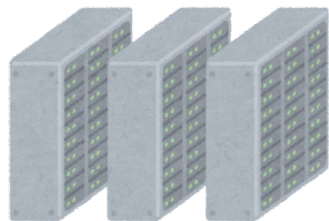
次世代デバイス

5 G to 6 G



スマートフォン

メタバース



データセンター

I o T

A I



PC

デバイスの進化、通信技術の高度化





データ容量の増大

半導体製造の技術革新
(微細化・構造変化)



当社の先端半導体向け材料は
需要が大きく拡大

事業拡大に向けた積極的な投資

■ 生産設備

デバイス	当社材料	国・地域	投資内容	生産能力/規模	投資額(億円)	営業運転/稼働
ロジック メモリ	光酸発生剤		生産能力増強 (最先端向け設備増強)	2倍以上	27	23年8月
ロジック	ALD材料		新プラント建設 (最先端向け)	新設	25	24年4月
メモリ	高誘電材料		生産能力増強	2倍以上	23	24年度中
メモリ	高誘電材料		生産設備増強 (製品ラインナップ拡充)	新設	21	23年度中

■ 研究開発

—	—		久喜新研究棟 建設	新設	100	26年1月 (完工)
メモリ	先端材料		アデカ코리아研究開発 センター拡大移転	7倍 *延床面積	13	23年8月

半導体メーカーの動向に
合わせた供給体制の構築 (安定供給)



ALD材料の生産能力増強と
業界トップ企業へのアプローチ強化

イノベティブな新製品創出の場となる研究開発体制を構築

23年11月
投資決定

● 久喜地区開発研究所

新研究棟を建設

化学品研究開発の技術を深化・融合

情報・電子

機能化学品

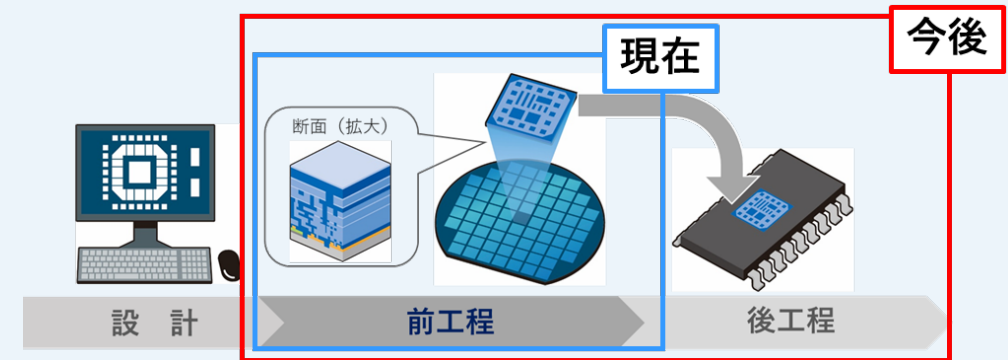
R & D

最先端の半導体材料を開発する基幹研究所へ



<「新研究棟」完成予想図>

完工	2026年1月（予定）
投資金額	約100億円
延床面積	1.1万㎡／地上7階建
開発分野	半導体（ALD,パッケージ） モビリティ・エレクトロニクス



後工程の技術革新に貢献

ALD & 半導体パッケージ

後工程のプロセス材料

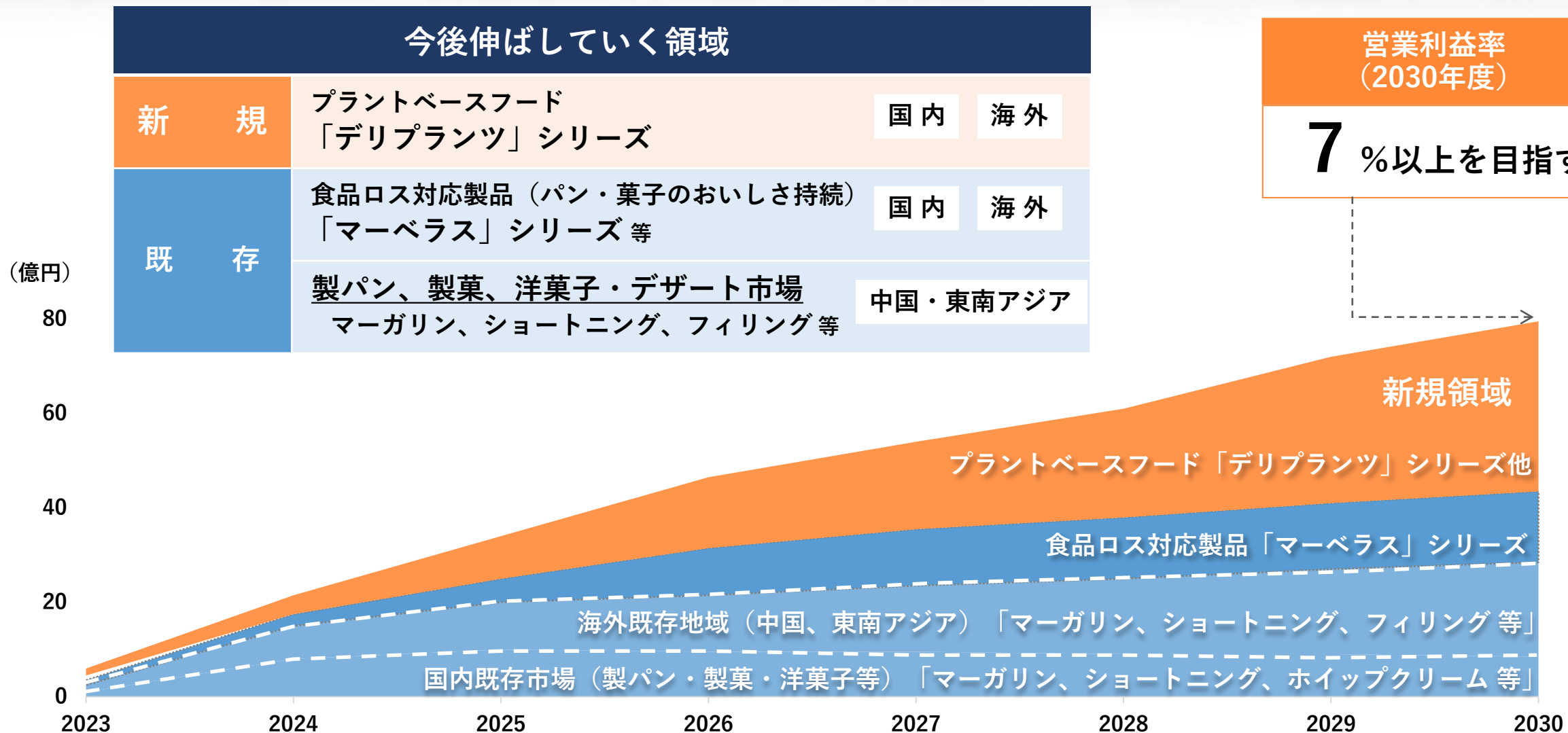
接合技術、封止技術 など

食品事業の業績推移

2023年度の食品事業は、大幅改善
食品ロス対応製品やプラントベースフードの販売拡大に注力



営業利益の中長期成長イメージ



食品事業の技術（強み）

90年以上の歴史で培った食品事業の技術

- 油脂精製
- エステル交換
- 結晶調整
- 乳化構造

油脂加工技術

- 風味成分解析
- 風味再現
- 食感維持
- アプリケーション開発

おいしさ創造技術

フードセーフティ技術

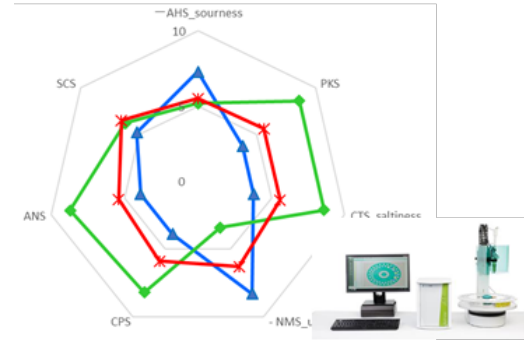
- 殺菌・滅菌
- 衛生管理
- 危害物質対応
- トレーサビリティ

高機能・高付加価値の油脂加工食品を創出

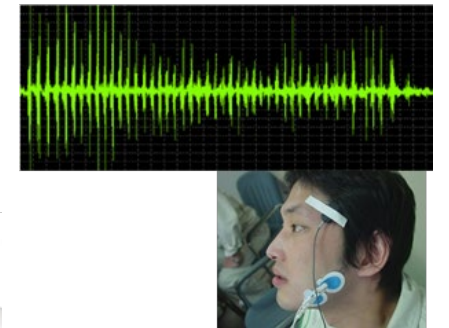
- パンの消費期限を延ばす 練込用マーガリン
- デザートの冷凍流通を可能にする ホイップクリーム
- おいしくて使いやすい プラントベース食品

“おいしさ”を解析する多彩な技術

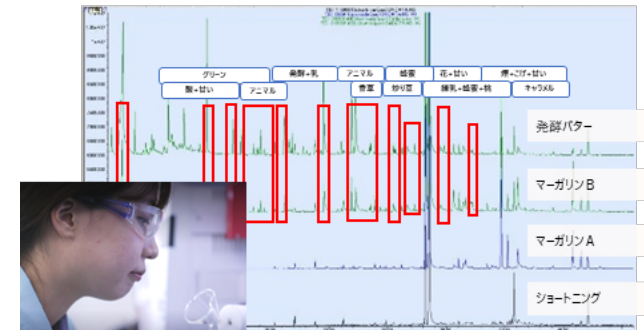
味覚センサー（呈味）



筋電計（食感）



GC-オルファクトメトリ（香り）



プラントベースフードの市場環境と事業機会

市場環境

人口増加による
食料不足

環境・健康意識の
高まり

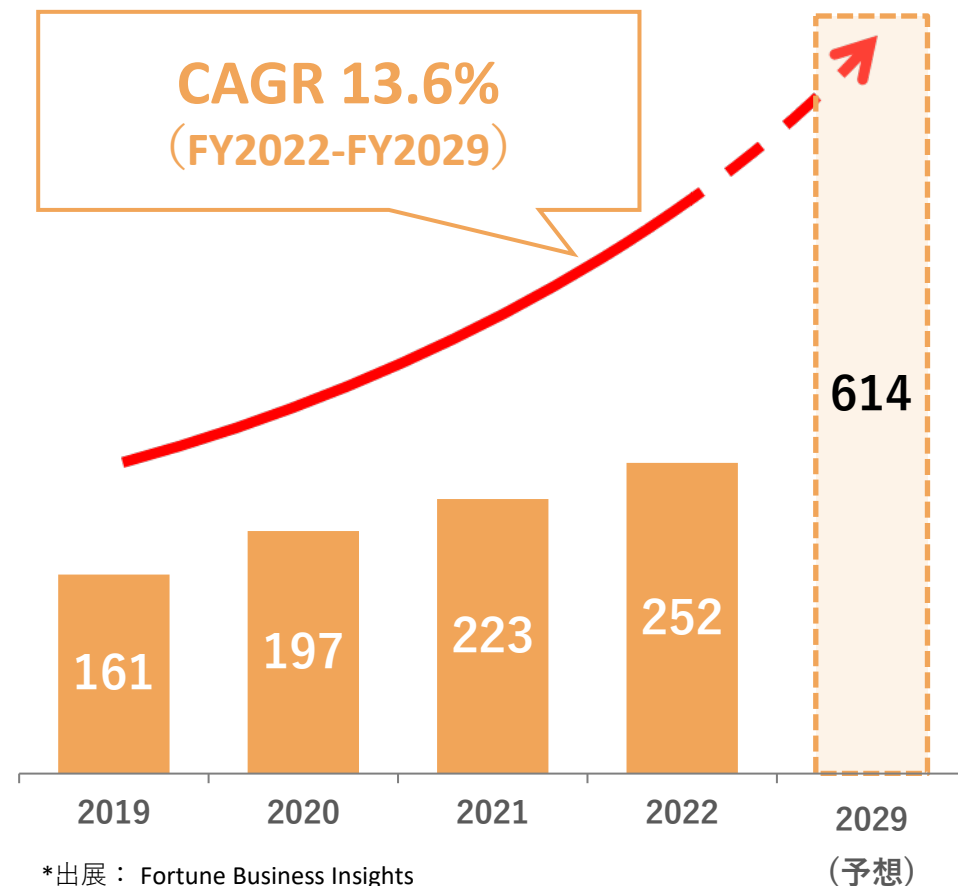
事業機会

新たな食の選択肢
⇒ 「おいしい」 P B F

動物性原料の補完
⇒ 「使いやすい」 P B F

世界 乳製品代替品市場規模推移*

(億ドル)

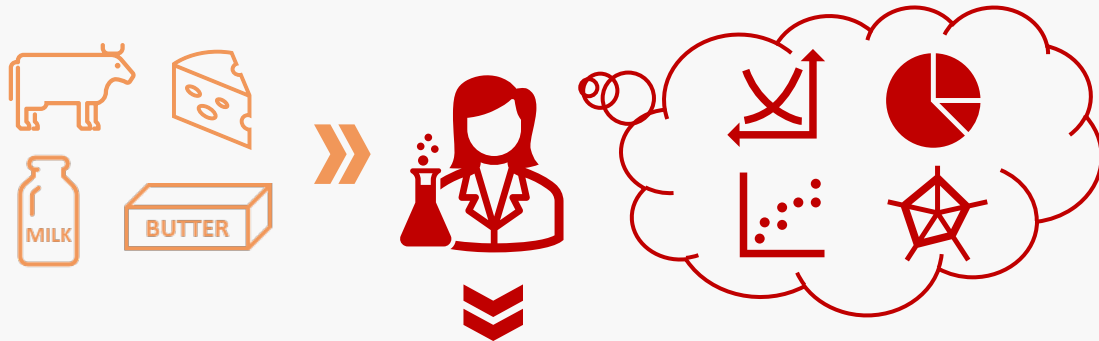


プラントベースフード「デリプランツ」シリーズの販売拡大

プラントベースフード「デリプランツ」シリーズ



動物性原料の風味・物性を分析



動物性原料を使用せずに「おいしさ」の再構築

- ◆ 自然な乳風味
- ◆ 食材の風味を崩さずに『コク』を付与

① “プラントベースフードのおいしさ”の市場浸透

アデカフェ ～Delicious & Sustainable～ 期間限定オープン



「デリプランツ」シリーズを使用した
オリジナルメニューをご提供

② アジア・欧米での販売拡大を推進

アジア

中国・シンガポール・マレーシアで販売開始

欧米

生産・販売が可能な協業先を探索

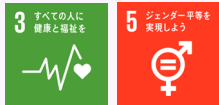
事業領域拡大に向けた新製品開発（環境・エネルギー）

成長ドライバーとして、4つの分野で新製品開発と事業化を推進

新製品開発



ライフサイエンス



環境



エネルギー



次世代ICT



社会課題

再生可能エネルギーへの転換

次世代二次電池の性能向上

= 高容量化、安全性、長寿命化

ADEKAの“素材”
(開発品)

エスパン
SPAN

(次世代二次電池用 活物質)

グラフェン

(リチウムイオン二次電池用 導電助剤)



▲SPANの外観

▼グラフェンの外観



次世代二次電池用活物質「SPAN」(エスパン)

当社独自テストセルでSPANの充放電を評価

世界最軽量セルの実証に成功

重量エネルギー密度が
現行LiBの

約**3**倍

現行LiBの

約**1/3**の重量

マイクロドローンのフライト実証に成功



軽い電池が必要な航空分野での実用化を目指す

航空分野での実用化を目指すのみならず、
これまでにない「軽さ」で二次電池の可能性を広げる
例えば、

災害時非常電池

ポータブル化の促進

次世代EV

航続距離の延伸

用途拡張

多様な設置形態・場所



通信
基地局



素材メーカーのADEKAが新しいプラットフォームを創造し、
「豊か」で「便利」かつ「持続可能」な社会の実現に貢献する

奇跡の素材「グラフェン」

幅広い分野への応用が期待される「グラフェン」の可能性を追求

電池用途

領域拡大

ADEKAのグラフェン

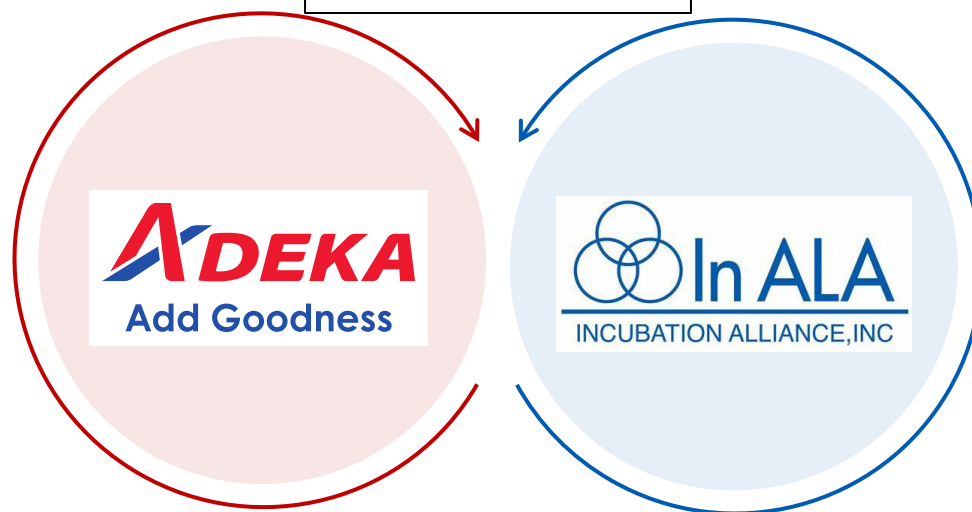
特長

高品質（低欠陥）・高生産性

用途

リチウムイオン二次電池
（導電助剤）

ADEKAグループ



InALAのグラフェン

特長

世界初

無基板・無触媒の直接合成で高純度
高い熱伝導・熱伝導の方向制御

用途

医療用装置など
（放熱部材など）

LiB製造プロセスの環境対応に貢献する素材
（電極の製造プロセスでの有機溶剤削減）

次世代アプリケーションの社会実装に資する素材

新しい価値を生む、グラフェンメーカーとしての地位を確立していく

3. 株主還元

2023年度 配当予想

年間 **80** 円

配当性向 **39.1** %

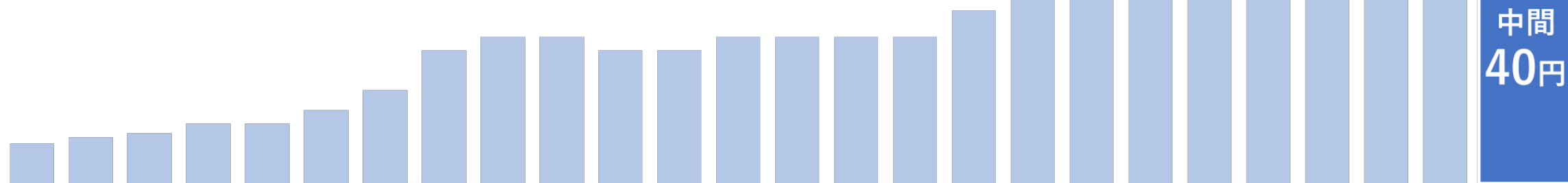
**14年連続で
減配無し**

23年度
通期

80円

期末
40円

中間
40円



当社ホームページのご紹介

◇IRページ（投資家情報）

IRに関する資料・動画を掲載しています。

詳しくは、[こちら](#)からご覧ください。

投資家情報

株価情報

ADEKA 2022年度期末決算／中計進捗説明会

資料ダウンロード

01	決算説明 代表取締役社長 城 詰秀尊
02	2022年度 連結業績の概要
03	営業利益の増減分析
04	連結業績推移
05	2022年度 連結業績（セグメント別）

Library

SmartVision[®]IR
特許登録済

◇“地味だけど、すごい。素材のアデカ”特設サイト

ADEKAの「ジミスゴ素材」を紹介しています。

詳しくは、[こちら](#)からご覧ください。

地味だけど、すごい。

ADEKA
Add Goodness

この資料に記載されている業績予想、事業計画は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び種々の前提に基づき作成したものであり、
実際の結果は今後生ずる様々な要因によって、予想、計画と異なる場合があります。

The logo for ADEKA features a stylized letter 'A' on the left, composed of two overlapping shapes: a red one on top and a blue one on the bottom, both slanted to the right. To the right of this 'A' is the word 'DEKA' in a bold, red, italicized sans-serif font. The entire logo is centered horizontally.

ADEKA

Add Goodness

A decorative border composed of various geometric shapes in red and blue, including squares, triangles, circles, and rectangles, arranged in a pattern around the edges of the page.

ご参考

ADEKAの経営戦略

ADX 2023

ADEKA Transformation

名称

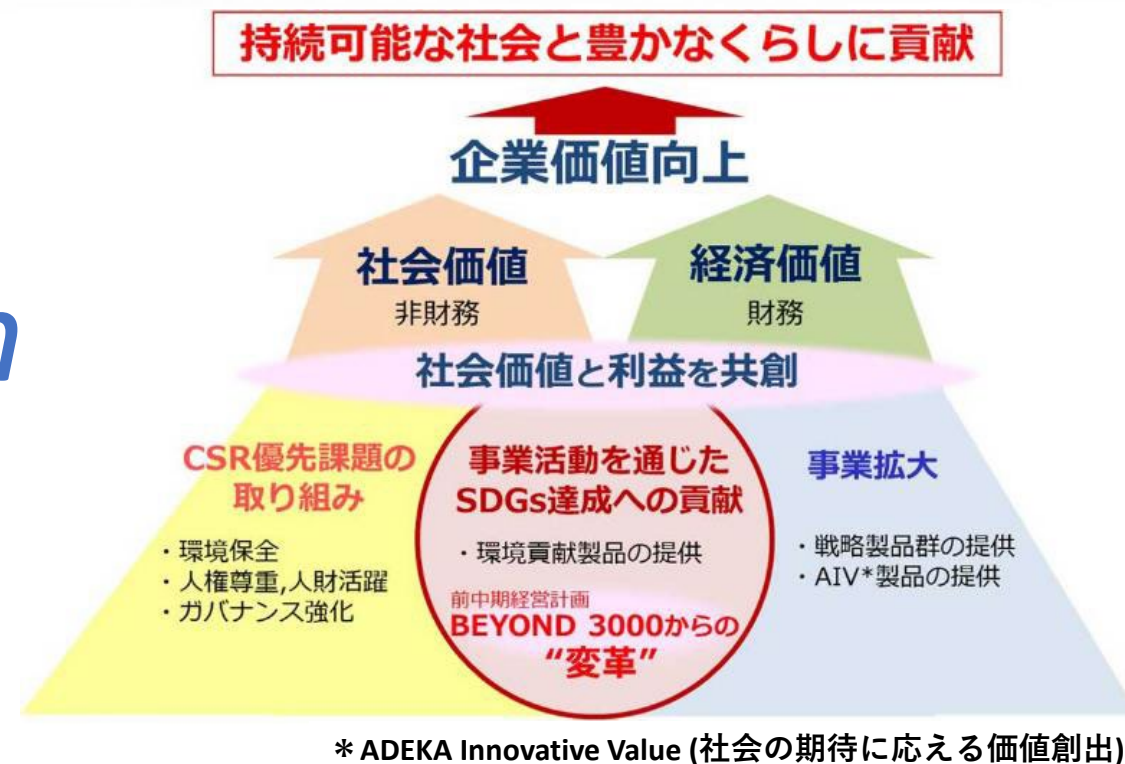
『ADX 2023』（読み方：あでっくす にせんにじゅうさん）

位置づけ

- ・『ADEKA VISION 2030』の実現に向けた1st ステージ
- ・利益に焦点を当て、足腰の強い企業体質に“変わる”3年間
- ・自らを“変革”し、新しい社会環境へ対応していく期間

基本方針

新しい社会環境に対応する経営基盤へ変革し、利益を重視した持続的な成長を目指す



中期経営計画『ADX 2023』進捗状況

	2021年度 実績 (中計 初年度)	2022年度 実績 (中計 2年目)	2023年度 予想 (中計 最終年度)	2023年度 目標 (中計 最終年度)
営業利益	340億円	323億円	345億円	420億円
R O E	9.9%	6.6%	8.0%	9%
設備投資額	146億円/年	204億円/年	155億円/年	500億円/3カ年
		505億円/3カ年		
配当性向	30.5%	42.9%	39.1%	30%以上維持
年間配当予想	70円/1株	70円/1株	80円/1株	達成見込み

注1) 金額は億円未満を切り捨てて表示

注2) 2021年度実績は会計方針の変更による遡及適用後の数値を記載

A decorative border composed of various geometric shapes in red and blue, including squares, triangles, circles, and rectangles, arranged in a pattern around the edges of the page.

ご参考

CSRへの取り組み

CSR優先課題とKPI

CSR優先課題

2030年KPI(定量目標)

CSR優先課題		2030年KPI(定量目標)
E	地球環境の保全	オールADEKAでアイデアを結集し 2050年：カーボンニュートラルを目指す 2030年：2013年度比46%削減(Scope1+2)
	環境貢献製品の提供	「環境貢献製品」売上高：2019年度比3倍に拡大
S	社会の期待に応える価値創出	「ADEKA Innovative Value(AIV)」認定件数：2019年度比倍増
	ステークホルダーとの対話	ステークホルダー毎にコミュニケーションの方法・機会を設定
	人権の尊重	「ADEKAグループ人権方針」の策定と浸透
	人財活躍の機会拡大	<ul style="list-style-type: none"> ● ダイバーシティ&インクルージョン(D&I)の推進： <ul style="list-style-type: none"> ・人財ポートフォリオの整備…女性管理職比率：10%(ADEKA単体) 管理職の多様性確保の推進 ・風土醸成…従業員満足度の向上 D&I関連教育・研修等 ● 健康経営の推進：「健康経営優良法人(ホワイト500)」認定取得
G	グループガバナンス・リスクマネジメントの強化	<ul style="list-style-type: none"> ● 「グループ行動憲章」「ADEKAらしさ」の浸透 ● グループBCPの推進

カーボンニュートラルの実現に向けて

オールA D E K Aでアイデアを結集し、

2050年：カーボンニュートラルを目指す

2030年：CO₂ 2013年度比 **46%**削減 (Scope 1+2)

(1) 事業活動に伴うG H G排出量削減

エネルギー

- 省エネルギー推進
- 再生可能エネルギーの転換促進
- 再エネ設備の導入・調達

事業変革

- G H G削減に資する事業ポートフォリオ再構築と変革
- インターナルカーボンプライシングの活用検討

(2) 技術・製品の創出によるG H G削減貢献

- サプライチェーン全体におけるG H G排出量の精査
- 持続可能な原料調達の推進
- 物流最適化、環境に配慮した物流の推進

環境貢献製品・技術の提供を通じて、
G H G 排出量を削減し、脱炭素社会の実現に貢献

気候変動問題への対応

2022年9月～

「カーボンニュートラル推進戦略」を策定

2023年5月

T C F D 提言に基づく情報開示を拡充

6つの施策を実行

① 製品戦略の見直し

② エネルギー原単位の削減

③ 環境貢献技術の開発

④ 再生可能エネルギーの導入

⑤ G H G 管理精度の向上

⑥ インターナルカーボン
プライシング*導入

2023年度～

「再エネ電力証書」
の入札実行

「トライアル導入」開始

社内炭素価格

15,000 円/t-CO₂

設定シナリオに基づき、

「**全事業**」について機会とリスクを整理し評価
(2022年度は「機能化学品」のみ評価)

設定シナリオ
(気候変動)

- 移行シナリオ (1.5°C/2°C未満シナリオ)
- 物理シナリオ (4°Cシナリオ)

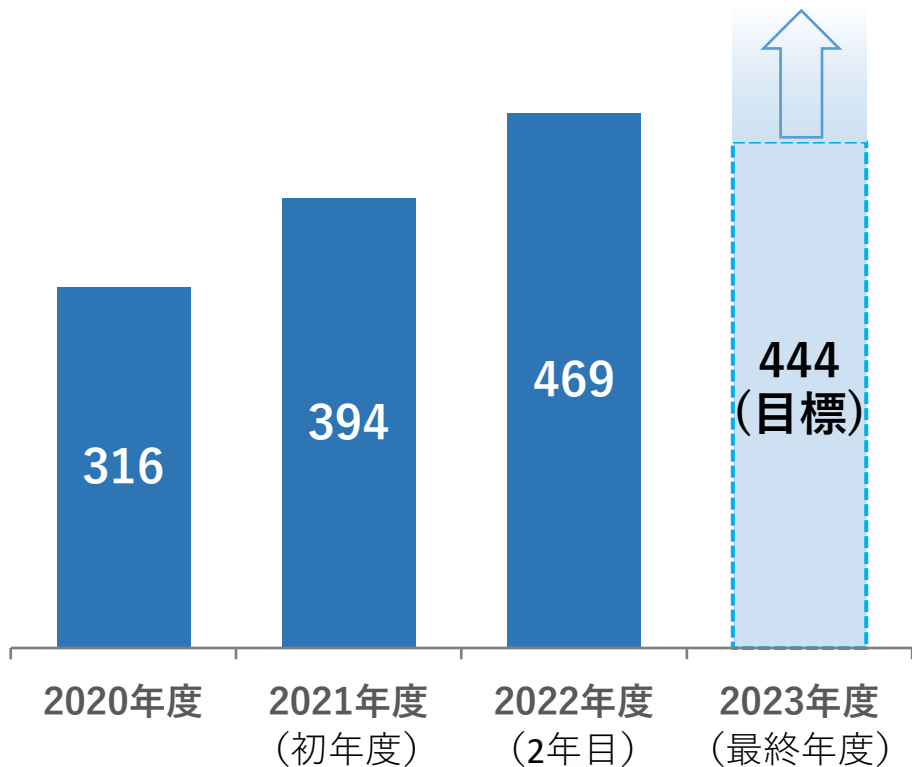
*インターナルカーボンプライシング：
企業内部で独自に炭素に対し価格を付け、
低炭素投資・対策を推進するため使用する仕組み

環境貢献製品

環境貢献製品（売上高）

目標 **444億円**（2020年度比 1.4倍）

（億円）



計画を上回った製品（一例）

機能化学品

省エネ・CO₂排出量低減

自動車

潤滑油添加剤「アデカサクラループ」シリーズ

大気環境保全（塗料の水系化によるVOC*排出量低減）

住宅・インフラ

水系樹脂「アデカボンタイター」シリーズ
水系樹脂「アデカレジン」シリーズ

食品

食品ロス削減

製パン・製菓

機能性練込油脂「マーベラス」シリーズ

樹脂添加剤

資源・環境の持続的使用、省エネ

インフラ

重金属フリー安定剤「アデカスタブ」シリーズ

* VOC (Volatile Organic Compounds) : 揮発性有機化合物

人権の尊重／人財活躍の機会拡大

2022年6月

「D & Iプロジェクトチーム」
を新設

9つの施策を策定・始動

全体

トップメッセージ・活動情報の発信
「アンコンシャスバイアス研修」実施

女性

相談員制度を導入
キャリア開発研修を実施

管理職

評価にダイバーシティ項目を反映

2022年9月

「健康経営戦略マップ」
を策定・実行

管理職

「ラインケア研修」を実施
(部下へのメンタルケアを意図。
2023年4月～)

「勤務間インターバル制度」を試行

対象者

裁量労働制 適用者

インターバル
時間

10 時間

2023年4月

「フェロー制度」
「マイスター認定」
の導入

フェロー制度

研究職

対象者 高い専門性を発揮し、業績に貢献した人財
学会等で当社の知名度向上に貢献した人財

マイスター認定

生産部門

対象者 生産ラインなど工場業務を熟知し、
職場の模範となるような人財

グループガバナンス・リスクマネジメントの強化

2023年5月


委任型執行役員制度を導入

- 「**経営**」と「**執行**」の分離
- 業務執行の効率化
- 意思決定の迅速化

経営体制（取締役*）

社内
50% 

社外
50% 

 は女性

2022年12月

指名・報酬委員会の委員長を
社外取締役に変更

指名・報酬委員会委員長

代表取締役
社長

独立
社外取締役

2022年6月

リスクマネジメントの高度化

< 機構改革（改称・分掌見直し） >

リスクマネジメント委員会

（委員長：代表取締役専務）

有事



平時

事業機会の発掘

< 従前 >

危機管理委員会 ➤ 有事の危機管理